

## 令和2年度第1回学校給食センター運営委員会 会議録

### 1 日時

令和2年7月29日（水）10時30分から12時20分

### 2 場所

西部学校給食センター食堂

### 3 出席者

中村委員、栢木委員、赤羽委員、奥原委員、林委員、小口委員、橋詰委員、水野委員、上條委員、加藤委員、吉澤委員、山田委員

※ 奥原委員、加藤委員は、代理者が出席

### 4 事務局

横内教育部長、清澤学校給食課長、三沢課長補佐、細川課長補佐、三沢係長、門野係長、斉藤栄養教諭、宮尾主査、渡辺会計年度職員

### 5 会議の概要

#### (1) 開会

#### (2) 委嘱状交付

#### (3) 教育部長あいさつ

#### (4) 自己紹介

#### (5) 正副委員長選任

中村委員長、古屋副委員長を選任

#### (6) 正副委員長あいさつ

#### (7) 給食センターの概要について

センター紹介のDVD視聴の後、資料に基づき説明

#### (8) 議事

##### (協議事項)

#### (ア) 令和元年度松本市学校給食費会計決算について

資料に基づき説明を行い、質疑応答なし

##### (報告事項)

#### (ア) 学校給食費会計の公会計化事業について

資料に基づき説明を行い、質疑応答なし

#### (イ) 学校給食における金芽米の提供について

##### (委員)

7月に切り替わった金芽米ですが、MGプレスにも取材に入ってもらいましたが、子どもたちには概ね好評できているかなと思っています。

今日の説明を聞き、栄養価の面や水道の使用量、原材料費の点など、いろいろアドバンテージがあると改めて思いました。

職員の中には食感の違いを言う人が若干いましたが、子どもたちの中では、おいしいということで、うまくいって安心しています。

(9) 各委員からの意見・感想

(委員)

コロナの影響で家にいる時間が長くなり、どこの家庭も昼食を用意するのが大変だったと思います。

改めて、学校給食のありがたさを感じました。

先程見たDVDは良くできていると思うので、子どもたちに見てもらえば、食に対して興味を持ったり、学校の給食がこんな風に作られているということを知る良い機会になるのではと感じました。

(委員)

DVDの様子から、調理員さんたちが、子どもたちにおいしいと言ってもらいたいという思いや、かつお・こんぶでダシをとり、丁寧に汁ものを作っていることが伝わってきました。

金芽米に変わることで、水の使用量や環境への負荷が減らせることは改めてすばらしいと思いました。

評議員をやっていた時、給食費を滞納している家を1軒ずつ回って集金していたことがあるので、市で給食費の徴収をやってもらえるのはありがたいことだと思いました。

学校へ帰り、今日聞いたことを保護者の会員の方にも伝えていきたいと思います。

(委員)

コロナの中で、学校給食が食べられなかったということを身近な方から聞いたり、報道でもいろいろな話を見聞きしました。

学校給食に携わる方には、改めて、食べられることの感動やバランスの良いものが食べられることはすばらしいことだったんだなと思われることを励みに、頑張ってもらいたいと思います。

コロナに加えて、暑さによる食中毒や長雨による野菜高騰など、心配な点も増えてくるとと思いますが、色々な苦労の中で1つの学校給食が成り立っているということを考えていただきたいと思います。

また、学校の中でも児童・生徒に、食べることのありがたみ、自分たちの体を作るための栄養の大切さを、授業の中で教えてもらえればよいと思います。

(10) 給食試食会

(閉会)